

令和 8 年 3 月 27 日

報道関係者 各位

## 中古車大手 株式会社 IDOM より企業版ふるさと納税として ハイブリッド自動車3台のご寄附をいただきました

環境意識の向上に関する取組の推進に強力な支援

大阪府大東市(市長:逢坂伸子)は、株式会社 IDOM(本社:東京都千代田区、代表:羽鳥由宇介)より、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)としてハイブリッド自動車3台のご寄附を賜りました。これを受けて、令和 8 年 3 月 12 日(木)に感謝状贈呈式を行いました。

今回ご寄附いただいた車両は、環境に配慮した HV(ハイブリッド自動車)のもので、温室効果ガス(CO<sub>2</sub> 等)の排出削減効果が高い車両です。これらは、大東市が進める「エリアの価値を高める都市整備と都市空間を創出する事業」に対してご寄附をいただいたものであり、具体的には、環境意識の向上を目的に市内大学の生徒が講師となり市内の小学4年生に環境に関する授業を実施する「環境教育推進事業」等の取組においての活用を予定しています。

### 【寄附概要】

- ・ 寄附物品 : ハイブリッド自動車3台 (7,590,000 円相当)
- ・ 寄附者 : 株式会社 IDOM
- ・ 寄附活用事業 : エリアの価値を高める都市整備と都市空間を創出する事業
- ・ 寄附日 : 令和 8 年 2 月 19 日



感謝状贈呈の様子

(写真左から大東市長、(株)IDOM 東大阪店支店長 畔脇様)



寄附車両について、公用車を取り巻く現状  
について意見交換を行う様子

## 株式会社 IDOM について

# IDOM Inc.

株式会社 IDOM は、国内中古車ビジネスのパイオニアとして業界を牽引する企業であり、全国約 460 店舗を展開する「ガリバー」ブランドを中心に、中古車の買取・販売をはじめ、自動車保険、保証、整備など幅広いサービスを提供されています。

同社では、地球温暖化対策の一環として企業版ふるさと納税を活用し、地方公共団体の公用車や福祉車両として環境負荷の少ない車両を寄附する取組を実施されています。



寄附車両とともに記念写真を撮影

## 大東市長 逢坂伸子 コメント



この度は、株式会社 IDOM 様より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

大東市では地域の教育機関と連携した環境教育推進事業等を通じて、環境への意識を高める活動を行っているところです。また、公用車の老朽化に伴う車両の更新が急務となっており、環境に配慮したまちづくりの実現に向けた IDOM 様の取り組みに賛同し、今回の寄附募集に応募しました。

今後も企業や市民の皆さまと連携しながら、環境に配慮した持続可能なまちづくりを推進してまいります。

## 企業版ふるさと納税とは

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生に関する取り組みに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。企業にとっては、社会貢献によるイメージアップに加え、地方公共団体とのパートナーシップの構築または地域の特色を活かした新たな地域創生プロジェクトへの展開などにつながります。

### ◎法人関係税が最大 9 割軽減

企業版ふるさと納税を活用すると、法人関係税が実質最大 9 割軽減される大きな税制メリットがあります。

### ◎社会貢献とブランディング効果

寄附企業として、大東市公式ホームページや内閣府のサイトに企業名が掲載されるほか、市からの感謝状贈呈など、企業イメージ向上や PR 効果も期待できます。

大東市の企業版ふるさと納税について、詳しくは大東市のホームページに記載しています。

<https://www.city.daito.lg.jp/soshiki/5/51582.html>

大東市 産業・文化部 産業経済室 起業・誘致推進グループ 担当:富田・北野  
TEL:072-800-6258 E-mail:sangyo\_ki@city.daito.lg.jp